

技術士 CPD の登録・証明書の発行について

北海道支部 事業委員会

技術士 CPD 登録並びに登録証明書の発行について、日本技術士会「CPD 証明特別委員会」並びに日本技術士会 HP を参考にして、情報提供をいたします。なお、日本技術士会では従来、CPD を「継続教育」と呼んでいましたが、平成 16 年 5 月の理事会で決定された「技術士ビジョン 21」において、CPD を「継続研鑽」と称することとなりました。

1. 技術士 CPD について

まずは「おさらい」です。技術士法の改正（平成 12 年 4 月）により、技術士が職業倫理を備えること、並びに技術士としての資質の向上を図ることが明文化されました。これを受けて、日本技術士会は平成 14 年 4 月から CPD 記録の登録受付を始めました。すぐさま行動を起こした方は記憶にあると思いますが、当初は登録の集中を回避するために誕生月に登録するようにとのことでした。しかし現在、WEB 登録が可能となってからは随時受付となっております。

ここで誤解の無いように付け加えますが、「技術士 CPD」は「技術士」の CPD であり、「日本技術士会会員」であるなしを問いません。技術士法により日本技術士会が技術士 CPD に関わる事務を行うことと定められているため、全技術士を対象とした CPD 登録業務を日本技術士会が担っているということです。

2. 技術士 CPD の登録方法

CPD の登録方法は、「WEB 登録」と「文書登録」の 2 通りがあります。さらに、日本技術士会会員と非会員でそれぞれ登録方法、手数料が異なります。いずれの方法も E-mail あるいは FAX での登録申請は受理されませんのでご注意願います。

以下に登録手順を示しますが、随時登録が可能な WEB 登録をお薦めいたします。

1) WEB 登録の場合

WEB 登録の場合は、セキュリティの関係から ID とパスワードが必要です。まず①<http://www.engineer.or.jp/cpd/>にアクセスします。②CPD（継続研鑽）画面が現れますので、画面下段にある [CPD 実績の登録] をクリックします。③そこで ID、パスワードを入力します。④ID、パスワードが正しければ「CPD 記録」の画面が現れますので指示に従ってデータを入力します。登録手数料は無料です。操作方法がよく分からない場合は上記 URL にマニュアルがありますので参照してください。

さて、ID とかパスワードですが、日本技術士会会員で未だ取得していない場合は日本技術士会 HP の「会員コーナー」にアクセスし、ID とパスワードの取得申請を行ってください。2～3 週間後に郵送で通知されます。

日本技術士会会員でない場合の ID、パスワードの取得はちょっと面倒です。まず「技術士 CPD 登録依頼書 [WEB 登録用]（会員以外）」に必要事項を記入し、登録手数料として 5,000 円（登録年度ごとに必要）を郵便為替または銀行振込で支払い、その証書もしくは写しを添えて日本技術士会 CPD 登録課宛に送付します。2～3 週間後に郵送にて ID とパスワードが通知されます。そこで上記 URL にアクセスし、WEB 登録を行ってください。

2) 文書登録の場合

文書登録は WEB 登録と違って、1 年分の CPD

記録を一度に登録します。まず①「CPD記録シート」に1年分(4月から翌年3月まで)のCPDを記入します。次に②「技術士CPD登録依頼書[文書登録用]」に必要事項を記入します。この依頼書には日本技術士会会員用と非会員用の二種類がありますのでご注意ください。③登録手数料を郵便為替あるいは銀行振込で支払います。登録手数料は、日本技術士会会員が1,000円、非会員が10,000円で、1年度ごとに手数料が必要です。④以上の「CPD記録シート」、「登録依頼書」、手数料支払い証明(証書あるいは写し)、さらに返信用の官製葉書(申請者の氏名、住所を記載)を同封して日本技術士会CPD登録課に郵送します。⑤後日、日本技術士会から登録者宛に受理完了の葉書が届きます。これで一件落着ですが、文書登録の場合はこれを毎年行う必要があります。

文書による「CPD記録シート」は日本技術士会において文書のまま6年間保管されますが、その後は破棄されます。提出したCPD記録は電子化されておりませんので、WEB登録へ切り替えた時には過去に文書で提出したCPD記録を再入力する必要があります。

3. 技術士CPD登録証明書について

日本技術士会にCPD記録に登録されている技術士は、以下の手順により「技術士CPD登録証明書」を受領できます。①「技術士CPD登録証明依頼書」に必要事項を記入します。②証明書発行手数料を郵便為替あるいは銀行振込で支払います。発行手数料は1回あたり、会員でWEB登録の場合1,000円、文書登録の場合2,000円、非会員でWEB登録の場合5,000円、文書登録の場合10,000円です。「CPD記録シート」の添付を希望する場合は、別途手数料として会員500円、非会員2,000円が必要です。③上記依頼書と手数料支払い証明書類を日本技術士会

CPD登録課に郵送します。④WEB登録されている場合は1週間程度、文書登録の場合は2週間程度で「技術士CPD登録証明書」が送付されてきます。

4. 今後の方針など

技術士のCPDについては、多種多様な課題や形態の中から技術士が自主的に選択して実行すべきものとされており、CPD活動の記録も自己申告に基づいていますが、技術士CPDが官公庁や企業および海外の関係機関等に理解され、かつ信頼されるためには、技術士CPDが高い水準で適切に実施されていなければなりません。このことから、日本技術士会は、技術士CPDがある一定の高い水準で維持されていることを確認するため、WEB登録データを対象とした統計処理やCPD実施の証左資料に対するランダムな抜き取り確認を行い、場合によってはCPD記録の修正を要請することも考えているようです。

CPDの登録にあたっては、手続きの簡略化を目指して会員証の有効利用(たとえば磁気入力)を図ること、関係学協会と連携して証明書の相互活用を行うこと、また近い将来、文書登録を廃止してWEB登録方式に一本化すること、なども検討課題として挙がっているようです。

CPD登録および証明書発行手数料の一覧を下表に示します。これらの手数料は平成17年4月現在であり、将来的に変更の可能性があります。表をご覧になってお分かりの通り、会員と非会員では手数料に著しい差があります。この機会に、日本技術士会の会員になられてはいかがでしょうか。

(文中の各種依頼書、記録シート並びに登録証明書の様式は日本技術士会ホームページのCPD(継続研鑽)コーナーから入手、閲覧ができます。)

(文責：能登 繁幸)

技術士CPD登録及び証明書発行手数料

項目	会 員		非 会 員	
	WEB登録	文書登録	WEB登録	文書登録
登録手数料	無料	1,000円/年	5,000円/年	10,000円/年
証明書発行手数料	1,000円/回	2,000円/回	5,000円/回	10,000円/回
CPD記録シート添付料	500円/回	500円/回	2,000円/回	2,000円/回